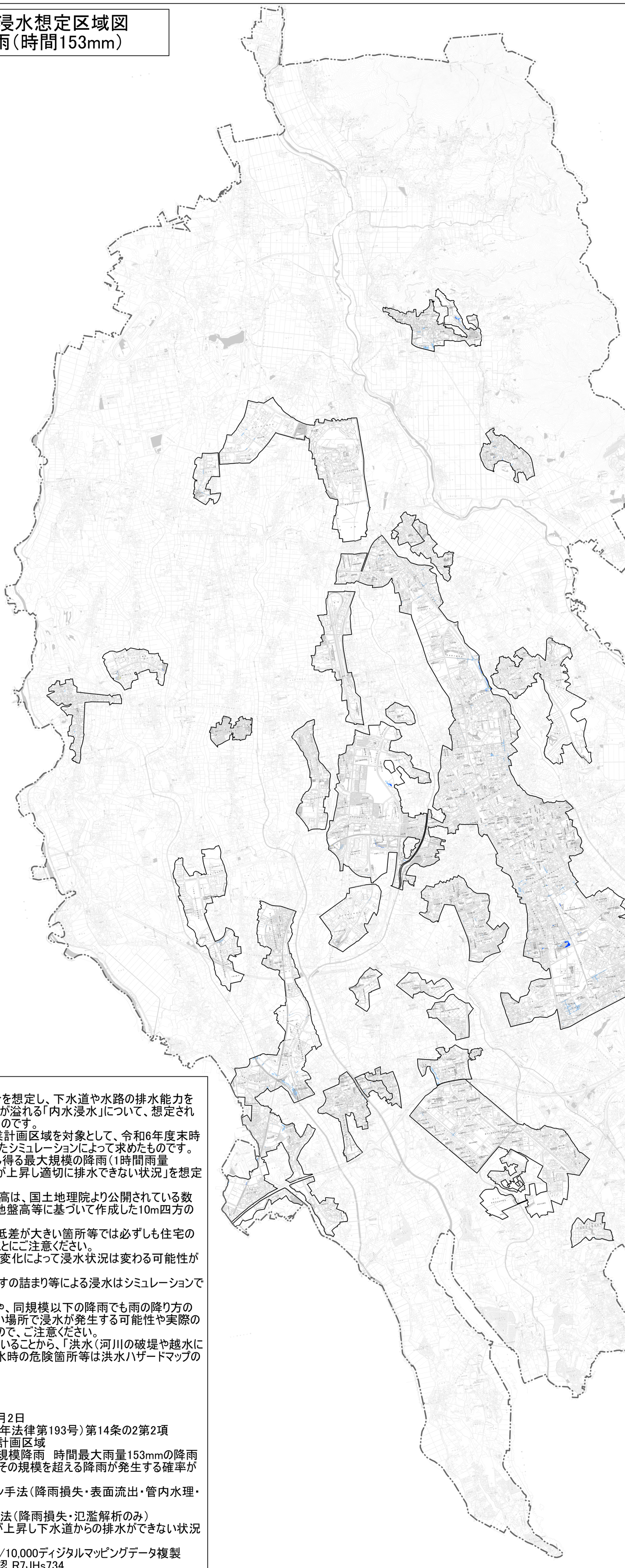
つくば市 雨水出水浸水想定区域図
想定最大規模降雨（時間153mm）



1）説明文

①この図は、市内に大雨が降った場合を想定し、下水道や水路の排水能力を超過することでマンホール等から雨水が溢れる「内水浸水」について、想定される範囲とその浸水継続時間を示すものです。

②この図は、つくば市公共下水道事業計画区域を対象として、令和6年度末時点の下水道の整備状況等を反映したシミュレーションによって求めたものです。降雨及び放流先の条件は、「想定し得る最大規模の降雨（1時間雨量153mm）」かつ「放流先河川の水位が上昇し適切に排水できない状況」を想定しています。

③シミュレーションにおける地形や地盤高は、国土地理院より公開されている数値標高データ、下水道のマンホール地盤高等に基づいて作成した10m四方の格子を1単位としています。
このため例えば、住宅地と道路の高低差が大きい箇所等では必ずしも住宅の地盤高に応じた浸水状況ではないことにご注意ください。
また、標高データの取得以降の地形変化によって浸水状況は変わる可能性があります。

④落葉や土砂等による側溝や雨水ますの詰まり等による浸水はシミュレーションでは考慮していません。
また、前提となる降雨を超える降雨や、同規模以下の降雨でも雨の降り方の違いによって、この図で示されていない場所で浸水が発生する可能性や実際の浸水継続時間が異なる場合があるので、ご注意ください。

⑤この図は、「内水浸水」を対象としていることから、「洪水（河川の破堤や越水による浸水）」は考慮していません。洪水時の危険箇所等は洪水ハザードマップのご確認をお願いします。

2）基本事項等

①作成主体：つくば市
②指定年月日：令和8年（2026年）9月2日
③指定の根拠法令：水防法（昭和24年法律第193号）第14条の2第2項
④対象とした地域：公共下水道事業計画区域
⑤指定の前提となる降雨：想定最大規模降雨　時間最大雨量153mmの降雨
※「想定最大規模降雨」とは1年間にその規模を超える降雨が発生する確率が概ね1/1000程度の降雨です。
⑥浸水想定手法：浸水シミュレーション手法（降雨損失・表面流出・管内水理・氾濫解析）
一部地区は、簡易シミュレーション手法（降雨損失・氾濫解析のみ）
⑦放流先水位：放流先河川の水位が上昇し下水道からの排水ができない状況を想定
背景図：つくば市都市計画基本図1/10,000ディジタルマッピングデータ複製
数値標高モデル：国土地理院長承認 R7JHs734

凡例

- 行政界
- 対象区域

浸水継続時間

- 12時間未満
- 12～24時間未満
- 1～3日未満

縮尺: 1:40,000

0　1　2　3　4 km